

横山幸次

区政報告
ニュース

557

2014年11月16日

発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax 3806-9246

✉ arajcp@tcn-cat

v.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧ください。横山幸次で検索して下さい。

入札を 考える

荒川2丁目複合施設関連の工事契約 最低制限価格ぴったりでクジ引き落札も

| 荒川2丁目複合施設関連工事 | 予定価格 (税込) | 最低制限価格 (税込) | 落札額 (税込) | 落札率 |
|-----------------|---------------|----------------|---------------|--------|
| 空調設備 | 769,230,000 | 653,845,500 | 653,845,500 | 85.00% |
| 電気設備 | 680,432,400 | 578,367,540 | 679,860,000 | 99.92% |
| 給排水衛生 | 223,603,200 | 190,062,720 | 209,520,000 | 93.70% |
| エレベーター | 188,470,800 | 160,200,180 | 160,200,180 | 85.00% |
| 合計 | 1,861,736,400 | | 1,703,425,680 | |
| 落札率=最低制限価格÷予定価格 | | | | |

(注)空調設備は2社、エレベーターは3社がぴったり最低価格。いずれのくじ引きで落札が決まった。

荒川2丁目複合施設(図書館・吉村昭文学館・子ども施設)の関連4工事の入札が実施され、総額約17億円で落札しました。本体の建物工事契約41億円と合わせて合計で約58億円となります。

落札率も99.9%から85%の幅…
低価格落札で人件費や下請代金に影響も

土地取得費、設備備品、図書などを含めると85億円にのぼる事業となります。

今回の入札では、人件費引き上げや建築資材の高騰などで、空調関係で2社、エレベーター1工事3社が、最低制限価格(予定価格の85%)と同額の入札であったため、クジ引き抽選となりました。

過当競争による低価格落札札方法含め検討が必要ではないでしょうか。



荒川区議会11月会議が開かれます

11月27日から12月9日まで荒川区議会11月会議が開かれます。この議会に区長が提案する議案は、下一覧の通りです。今後、サンパール荒川大規模改修工事契約、職員給与に関する条例改正などが追加で提出される予定です。

来年度予算編成へ向けて大事な議会です。

そのため、現在区民アンケートの配布を実施しています。ご意見ご要望などぜひお寄せ下さい。

| 11区議会区長提出予定案件 | |
|------------------|-----------------------------|
| 荒川区従前居住者用住宅条例 | 木密地域事業の住み替えよう用にUR住宅確保 |
| 荒川区学童クラブ条例の一部改正 | 総合プランでの延長保育と利用料 |
| 荒川区営運動場条例の一部改正 | 利用料 |
| 荒川区民住宅条例の一部改正 | 町屋5丁目区民住宅の一部を木密地域事業の住み替え住宅に |
| 複合施設電気設備工事請負契約 | (1面本文参照) |
| 複合施設空調設備工事請負契約 | (1面本文参照) |
| 複合施設給排水設備工事請負契約 | (1面本文参照) |
| 複合施設昇降機設備工事請負契約 | (1面本文参照) |
| 荒川区一般会計補正予算(第2回) | 三河島駅前ビルに認可保育園 |

裏面 孤独死問題、区政の情報など

定例法律相談会

12月1日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。

生活相談は、随時受け付けています。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627

防災のため旭電化通りの拡幅をはじめますが… 生活再建や商業の集積をきちんと維持する支援を

町屋2、3、4丁目は、東京都の不燃化10年プロジェクト、区の地区計画によって防災まちづくりが動き出しています。この地域の中核的商業として旭電化通り南側の拡幅があります。約90の商店、住宅が事業の対象になっています。これが進むと片側が高層建築物になっていくことが想定されていますが、この中で商業集積と地域コミュニティを持続させる維持していくまちづくりが求められています。北側の町屋5、6丁目には都営住宅はじめ高齢者も多く、買い物も徐々に不便になっています。コミュニティの維持は、防災にとっても重要です。拡幅事業への補助にとどまらず、商業の継続



等への支援メニューを東京都にも求めるべきです。また区としてこれらを含めた計画になるよう必要な支援策を今後求めていきたいと思えます。

横山幸次

ひとりの孤独死も生まないために… 見守り事業とともに実態調査に基づく対策を



誰もが人間らしく暮らし、一生を送りたいと考えています。しかし、現実はそのうまくいっていません。その中で、本当に痛ましいと感じるのがいわゆる孤独死であり孤立死問題です。どれくらいの割合で孤独死が発生しているのか、東京都監察医務院の数字で荒川区の実態を見ると増減はあっても毎年200人前後となっています。また男性は、女性の2倍程度の割合となっています。荒川区では、対策として見守りシステム設置や配食サービスなどを利用した見守り、緊急通報システムなどを実施しています。しかし、これだけでは不十分だと思います。というのも、区内高齢者のどなたが孤立状態でリスクを抱えているかわからなければ対応できません。周りの目で見つけるとともに、行政の側から手をさしのべる必要がある方も多いためです。実態調査に基づいたきめ細かい対応が求められるのではないのでしょうか。

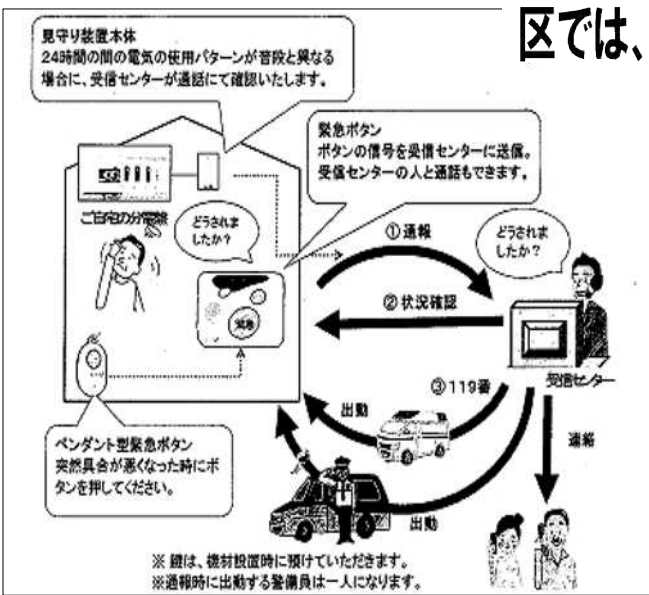
荒川区の孤独死・監察医務院調査より

| | 総数 | 男 | 女 |
|-------|-----|-----|----|
| 2013年 | 207 | 134 | 73 |
| 2012年 | 191 | 122 | 69 |
| 2011年 | 205 | 143 | 62 |
| 2010年 | 255 | 164 | 81 |
| 2009年 | 186 | 119 | 67 |

区では、民間緊急通報システムが導入されています

荒川区では、従来の消防庁直通の緊急通報システム（ペンダント型の無線発信機・3人の協力員など）に代わって、民間通報システムを導入しています。3つの機器で一人暮らしの高齢者を24時間見守ります。何かあった時に、生活リズムセンサーまたは緊急ボタンにより発報され、受信センターが本体を通して状況確認をします。状況に応じて119番通報をし、警備員が玄関の鍵を開けます。希望により、定期的に安否確認電話のサービスも行っています（左図）。

対象 65歳以上の一人暮らし、日中独居、高齢者のみ世帯。
 費用負担 疾病要件該当者 非課税0円、課税200円
 疾病要件非該当者 非課税200円 課税500円
 その他 警備会社に鍵を預ける（緊急時訪問のため）
 区高齢者福祉課 3082-3111 内線2677



通学路に防犯カメラ設置を計画

今年度、荒川区は、東京都の補助も受けて、全小学校区域に防犯カメラの設置を計画しています。設置場所などについても地元町会、地域などのご意見も聞くことにしています。全体は、27カ所、町屋地域は四峡、五峡、七峡小学校で計4カ所設置の予定です。こども安全を守るためにものですが、本来地域コミュニティでの対応が求められていると思います。



11月30日にプレミアム付き 区内共通お買い物券が発行されます

荒川区商店街連合会が、この年末「プレミアム付き区内共通お買い物券」を発行します。年末商戦も含め、少しでも区内経済活性化になれば良いのですが。

発売日 11月30日（日）10時から
区内商店街で発売します

総額は1億1000万円分（1千万円は区が補助）
（500円券×22万枚）

「1人5万円」が限度です 10%のプレミアム
有効期限は、来年5月31日まで

区内約1000店舗で使用できます。
右のシールが貼ってあるお店です。

